

"SUPERNET"

スーパーネット・ジャパン

クラウド型 IoT設備稼働監視システム

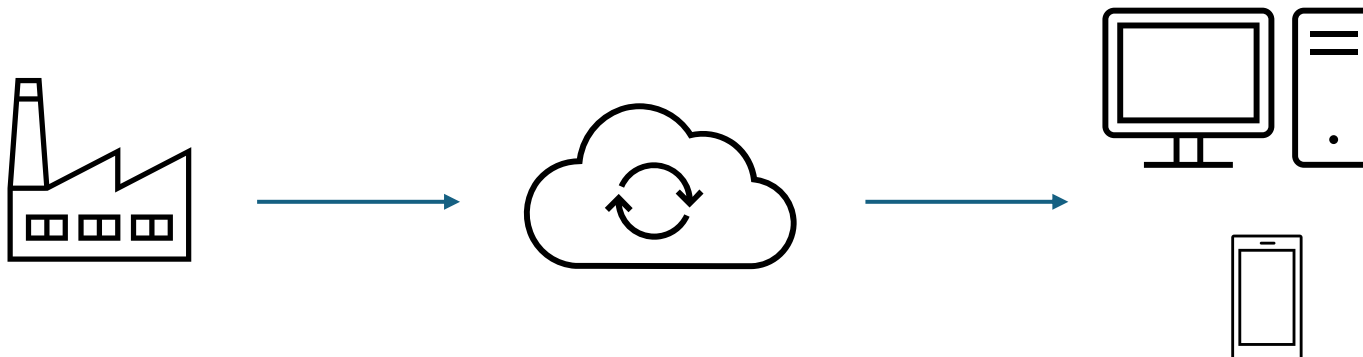


設備稼働監視システム概要

工場に設置された設備を専用機器によって監視し、稼働状態をWebで確認できるシステムです。

監視データはクラウド上のデータベースへ保存され、解析データを監視専用Webサイトに表示されます。

事業者は24時間いつでも・どこにいても、パソコンやスマートフォンで監視専用Webサイトにアクセスして工場設備の稼働状況を確認できます。



課題解決

課題① 工場で稼働状態を常時監視する人員の確保が必要

従来は現場で常に監視・対応する人員の配備が必要でしたが、システム化後は監視専用Webサイトを確認するだけなので、工場を離れていても確認ができます。

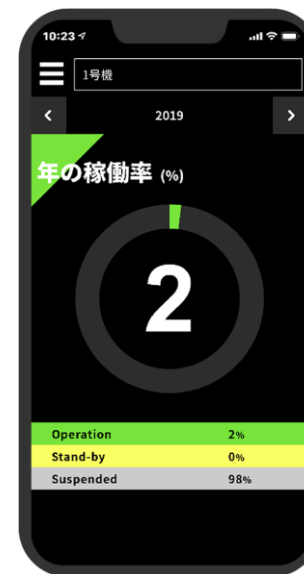
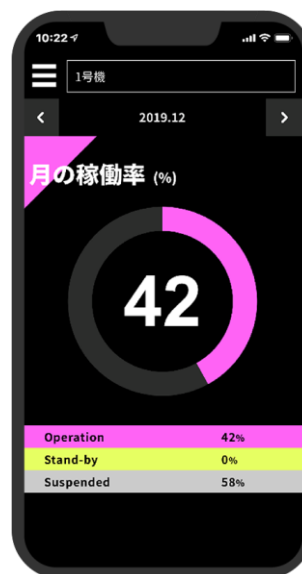
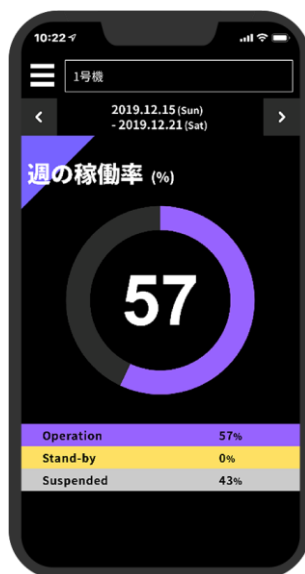
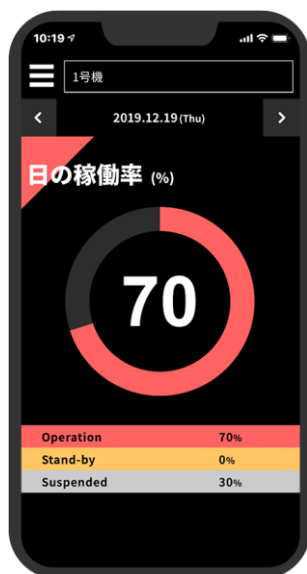
課題② 新しく設備を導入しても効果判定ができず、導入効果が見えない

設備稼働監視システムにより工場の稼働状態が数値化されるため、定量的に判定が可能です。数値をもとに業務の改善・受注対策ができ、設備導入効果の検証が簡単にできます。

導入イメージ①

設備の稼働状況をグラフと数値で表示します。

日・週・月・年ごとの稼働状態を視覚的に確認でき、また、パソコンだけでなくスマートフォンでの操作も簡単に行え、日々の業務を効率化できます。

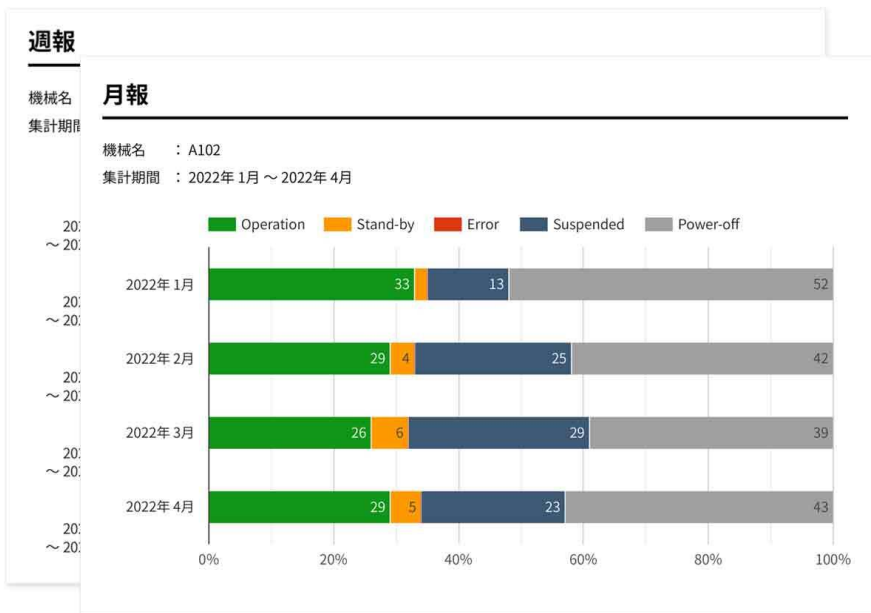


導入イメージ②

集計レポートのダウンロードや複数設備の監視にも対応。

週報・月報・年報の集計レポートをダウンロードでき、正確なデータの報告書にご利用いただけます。

また、複数設備の監視にも対応しており、設備ごとの稼働状況分析も可能。業務の負担軽減につながります。



導入事例

Y社様工場設備稼働監視システム

価格

買い切り型：50万円～

※正式な価格をご依頼の内容に応じてお見積りいたします

※税抜き価格です